

山間地でも安心できる子育てを！

# 新しい保育体制構築への 可能性について



# 私のミッションについて

## 山間地に住む子育て家庭のための「シン・保育体制」の構築

市内のほとんどの面積を山間地が占める日光市。

その山間地に暮らす子育て家庭にとって  
保育の課題を解決する一つの方法が

『家庭的保育事業』いわゆる『保育ママ制度』です。

私のミッションは「山間地保育の課題解決」なのですが、  
山間地に住む子育て家庭にとって  
本当に必要な支援は何か？を深掘りし、  
あらゆる可能性を探ってみたいと思っています。



# プロフィール



日光市 地域おこし協力隊：

## 古林いづみ（こばやし いづみ）

- 出身：東京都
- 経歴：東京女子体育大学卒。中高ソフトボール部、大学スキー部所属。保育分野で20年以上活動。乳児院等の社会的養護施設での勤務経験や、”子どもアドボケイト”として児相での活動経験あり。
- 趣味：サイクリング、ランニング、食べ歩き、直売所めぐり、愛犬との生活
- 座右の銘：「他人に花を持たせよう。自分に花の香りが残る」

# 活動実績(10~12月)



- 山間地訪問：三依、栗山、湯西川、中宮祠、足尾、小来川
- 視察：保育ママ(宇都宮市 やまざき家庭的保育所)
- 施設訪問：保育園(公立、私立)、子育て支援施設、民間団体
- 体験：公共交通機関(バス、鉄道)、地域のイベント
- アンケート：ぽかぽか利用者  
保健師さん  
集落支援員さん



まずは「日光を知ろう!」という意気込みで、プライベートでは車がないからこそできる体験をしたり、自転車で走り回ったりしてみました。今後は、民間団体の方々とも積極的に関わりながら、山間地で活躍していただける可能性を模索してみたいと思います。

# 「シン・保育体制」 未来像

## 5つのパターン



### 1.保育ママ

#### 【メリット】

- 0～2歳までの手厚い保育
- 地域での子育て
- 有資格者による安心な保育

#### 【課題】

- 要件による利用制限
  - 密室保育
  - 継続的な需要
- 

### 2.民間参入

#### 【メリット】

- 市の財政負担削減
- 雇用機会の増加
- より細かい要望に対応

#### 【課題】

- 人材確保が困難
- 補助金などの制度
- 行政との協働



### 3.地域の互助

#### 【メリット】

- 地域の中で完結
- 地域住民の活躍
- 子育て家庭との信頼関係

#### 【課題】

- 地域の高齢化
  - 責任の所在が不明
  - 持続・安定性
- 

# 「シン・保育体制」 未来像

## 5つのパターン



### 4.地域子育て支援拠点

#### 【メリット】

- 子育て家庭のニーズに対応
- 市公共施設の保育室を利用

#### 【課題】

- 体制の構築
- 関係機関の協力

### 5.ファミリーサポート

#### 【メリット】

- 山間地に拠点
- 地域のニーズに特化
- 柔軟な対応が可能

#### 【課題】

- 人材不足
- 体制の構築
- 活動の周知



### まとめ

それぞれの未来像には  
メリットと課題があります。

地域の実情に合わせて  
柔軟に組み合わせていくことが  
必要だと考えています。

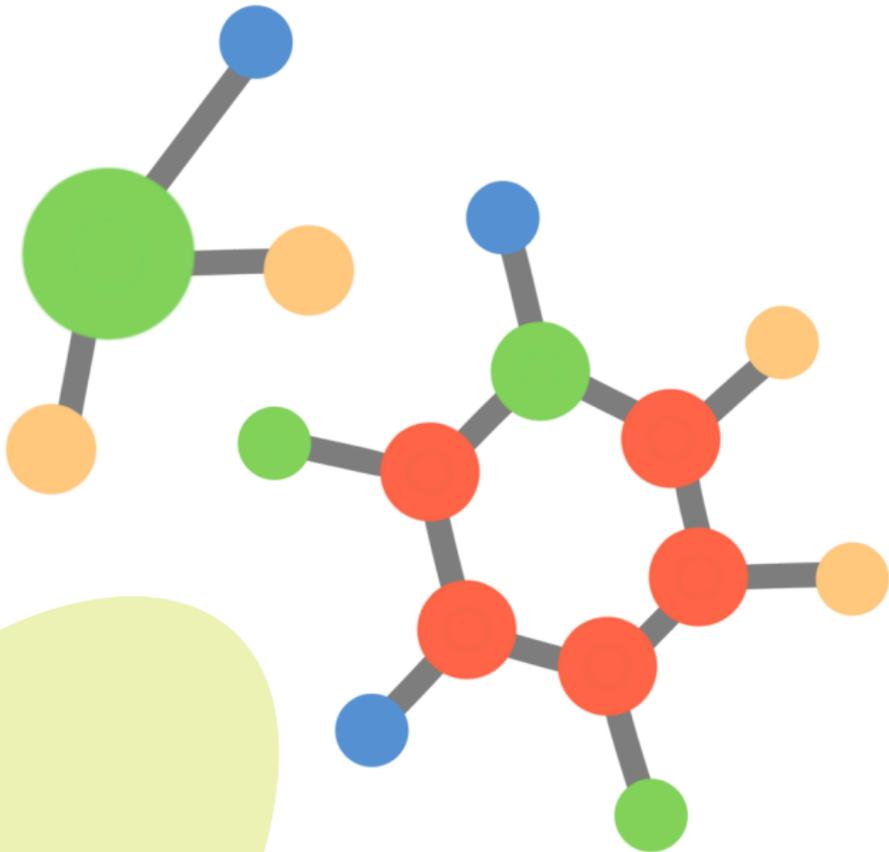
# 今後の目標

## 地域にあった保育体制の構築

地域ごとの課題があるため、日光市内ですべて同じ体制が作れるとは限りません。当事者である子育て世帯の声を主に反映しながら新しい体制作りに向けて、様々な関係機関と連携しながら、取り組んでいきたいと思えます。

## 民間参入への道筋を立てる

市の主導で構築した場合でも、ゆくゆくは民間団体に引き継いでいけるような魅力ある事業になることが理想です。市外の民間にも興味をもってもらえよう取り組みもしていきたいです。



# おまけ①：あんな夢こんな夢

## 夢プラン：協働によって広がる可能性

- 保育園留学(株式会社キッチハイク)
- 山村留学(公益財団法人育てる会)

過疎地域での活動を切り口とした団体と協働することで、山間地に子どもとの関係人口を増やす可能性が広がると思います。

上記の2団体は、全国規模での事例も豊富です。  
日光市にとって参考になることはあるでしょうか？



# おまけ②：退任後の夢

## 夢プラン：子育てシェアリング

私が、理想にしている事業が  
福岡県直方市にある  
「こどもの居場所いろり」です。

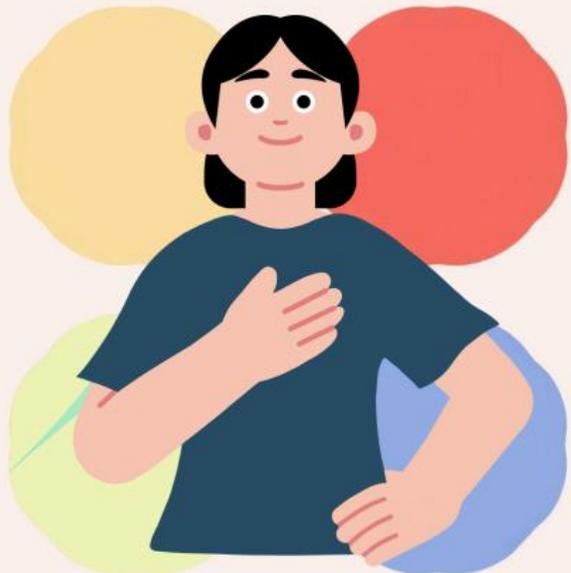
地域の中で様々な価値観に触れながら  
大人も子どもも安心してつながれる…

そんな居場所を日光市でも作れたら  
ステキです。



!!

※画像はHPよりお借りしました。



# Thank You

日光市のどこに住んでも子育てしやすい  
環境づくりに取り組んでいきます。

ご清聴ありがとうございました。



インスタグラムはこちらから →

